

# 令和4年度 京都中小企業技術大賞 表彰式



受賞企業代表者

副知事が挨拶。「本表彰は、技術や製品の独自性や優秀さのみならず、京都ブランドとしてのふさわしさ、研究開発への積極性や成長性など、他の模範となる中小企業及び技術者を讃えるもの」と紹介されました。また、「日本の経済は厳しい状況が続くなか、皆様には世界に打ち勝つ産業創発のためのイノベーションを起こす、その中心的な役割を担っていただきたい」と期待の言葉を。次いで、上田輝久京都産業21理事長は、「京都の企業は伝統産業の技や大学など地域の資産と融合しながら、継続的な技術革新により発展してきました。財団としても、皆さまの技術革新を多様なプログラムで支援させていただくとともに、事業がますます発展されることを期待しています」とさらなる企業成長に期待を寄せました。

表彰後、松原 厚技術顕彰委員会委員長が審議経過を報告。「審議選考をもとに、公益財団法人京都産業21において各賞を決定し、今年度については、株式会社阪村ホットアート様の「熱間フォーマー」を『技術大賞』としました。本技術は「荷重のアンバランス解消を目的としたツインコラム式熱間フォーマー」の開発に関するものです。これは、ベアリング鍛造の複数工程を1工程で行うことを可能にし、生産性に大きく貢献する技術です。また装置の機構に関する技術で特許を複数取得されています」と講評しました。その後、受賞企業7社による受賞技術・製品のプレゼンテーションを実施。来賓の方々をはじめ来場者は熱心に聞き入っていました。

2022(令和4)年11月17日(木)、京都府立府民ホール アルティにて、京都府と京都産業21の主催による「令和4年度 京都中小企業技術大賞 表彰式」が開催されました。この賞は、技術開発を通じて京都産業の発展に貢献したと認められた中小企業とその技術者を顕彰するもので、今年で30年目となります。

今回を含め、受賞企業は201社を数え、受賞後に上場されたり、また他の顕彰制度で受賞されるケースも多く、府内企業の優秀な技術の発掘に貢献してきました。

今年度は、技術大賞を受賞した株式会社阪村ホットアートをはじめ5社が優秀技術賞、1社が特別技術賞を受賞されるとともに、各企業の技術者25名が優秀技術者賞を受賞されました。

表彰式では、まず鈴木貴典京都府



鈴木京都府副知事



上田京都産業21理事長

## 技術大賞受賞企業のコメント

株式会社阪村ホットアート 代表取締役社長 榎本 稔 氏

当社は、1999(平成11)年、株式会社阪村機械製作所の熱間事業部から分離・独立し、創業しました。今回受賞した熱間フォーマーは、初めて開発に成功した1968(昭和43)年以来、50年以上の歴史があります。これまで国内外に220台以上を出荷してきました。現在は機械重量17tから世界最大級の350tまで40機種以上を揃えるとともに、お客さまのご要望に応え、さらなる新機種の開発に取り組んでいます。熱間フォーマーは、約1200℃に熱した金属材を機械内の独自の機構で切断・圧力成型することで、ベアリングやナットなどの複雑な形状の部材を1工程で製造できるのが特長です。従来機械では4工程を要する鍛造・成型工程を大きく短縮することで、大幅な生産性向上を実現しました。開発当初、生産量毎分100個を達成。改良を重ね、現在は毎分200個の生産を可能にしています。この機械を製造できる企業は国内で唯一、世界でも当社の他に2社しかありません。

熱間フォーマーの開発を手がけた代表取締役会長の谷口正弘が第一線を退くにあたり、この業績を形に残したいとの思いから本賞に応募しました。その結果、技術大賞という思わぬ高いご評価をいただき、社員一同大変喜んでおります。当社の機械を社会で見る機会はほとんどありません。この機会に、縁の下で産業のさまざまな分野に貢献していることを多くの方々を知っていただけることを嬉しく思っています。



株式会社阪村ホットアート 代表取締役社長 榎本 稔氏



株式会社阪村ホットアート 受賞の様子



株式会社阪村ホットアート パネル展示の様子

## 令和4年度 京都中小企業技術大賞等受賞企業および優秀技術者賞受賞者

### ◆京都中小企業技術大賞(1社)

熱間フォーマー 株式会社阪村ホットアート(久御山町) 代表取締役社長 榎本 稔

### ◆京都中小企業優秀技術賞(5社)

個別化医療を導く病理・遺伝子検体同時提供「組織二分割治具」	株式会社ウミヒラ(京都市南区)	代表取締役 海平 富男
セルラー通信式浸水検知センサ(KAMEKER3)	亀岡電子株式会社(亀岡市)	代表取締役 川勝 洋
打錠用金型『杵・臼』クラウド管理システム	株式会社ツー・ナイン・ジャパン(京都市南区)	代表取締役 二九 規長
特殊高所技術	株式会社特殊高所技術(京都市南区)	代表取締役 和田 聖司
西陣カーボン織物(NISHIJIN CARBON)	有限会社フクオカ機業(京都市上京区)	代表取締役 福岡 裕典

### ◆京都中小企業特別技術賞(1社)

制菌・抗ウイルス・抗カビ剤「DEOFACTOR®」 高橋練染株式会社(京都市右京区) 代表取締役社長 高橋 聖介

### ◆京都中小企業優秀技術者賞(25名)

- (株)阪村ホットアート：谷口 正弘、藤本 明彦、谷口 博章、山下 敦、谷口 善蔵
- (株)ウミヒラ：海平 和男、海平 匡可、佐藤 弘基
- 亀岡電子(株)：石野 大輔、小野田 啓二、石田 恵里
- (株)ツー・ナイン・ジャパン：河村 浩之、砂原 賀子
- (株)特殊高所技術：和田 聖司、山本 正和、川村 裕也、山口 宇玄、美濃輪 茂樹
- (有)フクオカ機業：西出 彩、石井 清音
- 高橋練染(株)：高橋 利和、藤原 慎也、西岡 直祐、高橋 周平、松田 隆年

(順不同、敬称略)



株式会社ウミヒラ 受賞企業によるプレゼンの様子



優秀技術者賞受賞者のみなさま



パネル展示の様子

●お問い合わせ先 / (公財)京都産業21 京都経済センター支所 人財・技術振興グループ TEL:075-708-3066 E-mail:kensho@ki21.jp

オムロン株式会社

# 人を感じる。未来を思う。

Innovation for Generating Values

オムロン 🔍

OMRON